

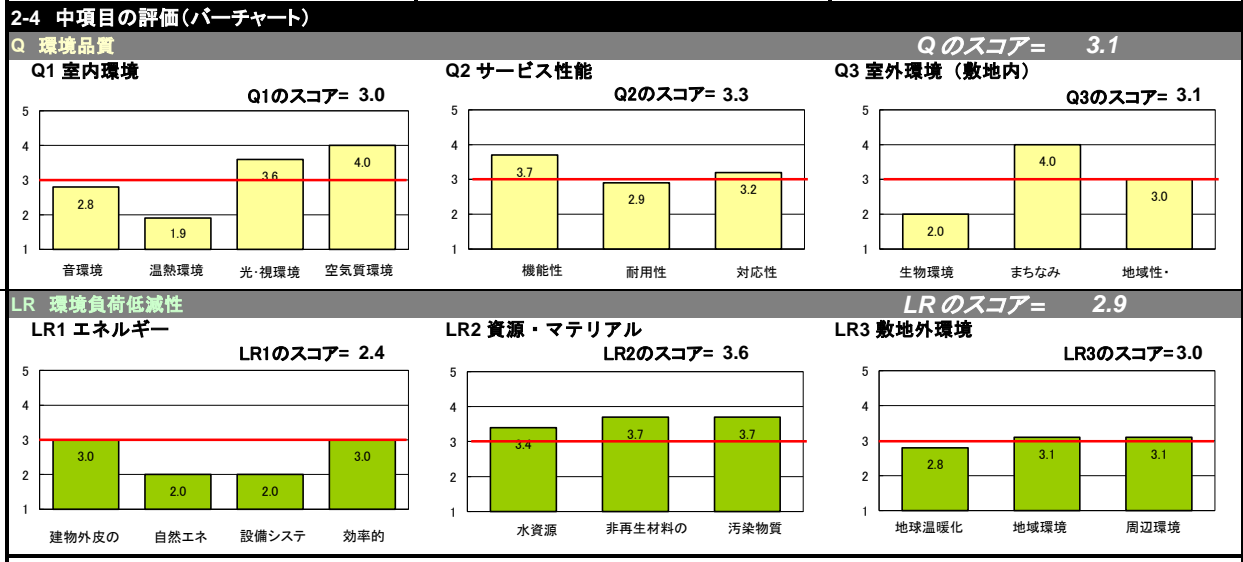
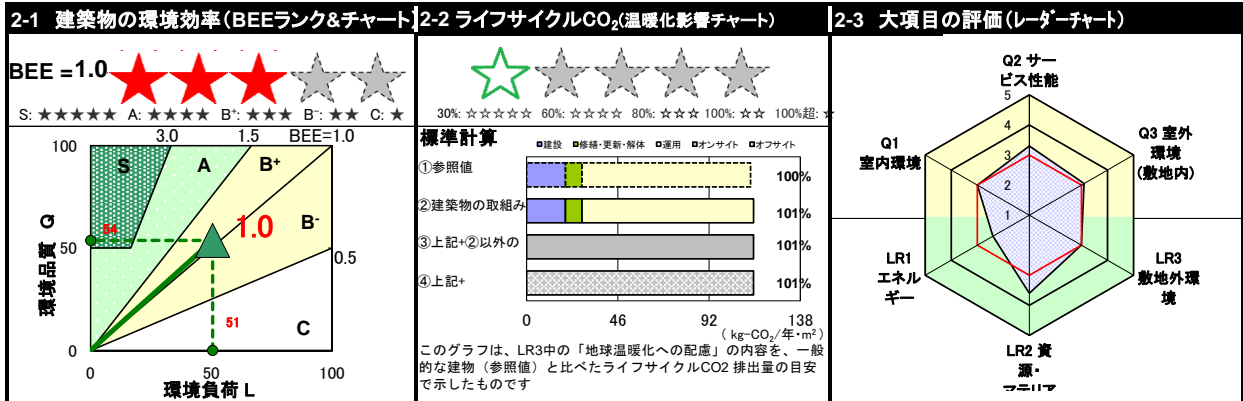
CASBEE神戸ver.2





評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

{使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2 / CASBEE-8D_NC_2014(v.3.1)}

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	新船員宿舎	階数	地上5F		
建設地	神戸市中央区東川崎町3丁目2番6	構造	RC造		
用途地域	住居地域、準防火地区	平均居住人員	455人		
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年		
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2017年4月12日		
敷地面積	4,069 m ²	作成者	飛鳥建設 島村博之		
建築面積	2,188 m ²	確認日			
延床面積	5,159 m ²	確認者			



3 CASBEE神戸の重要項目		
<p>バリアフリー計画</p> <p>Q-2/1.1.3 バリアフリー計画</p>  <p>4.0</p>	<p>建築物の耐震性等</p> <p>Q-2/2.1 耐震・免震</p>  <p>3.0</p> <p>Q-2/2.4 信頼性</p>  <p>2.8</p>	<p>まちなみ・景観への配慮</p> <p>Q-3/2. まちなみ・景観への配慮</p>  <p>4.0</p>
<p>配慮の概要</p> <p>敷地内に身障者用駐車場を設け、両側に手摺を設けたスロープで建物内に入れるように配慮している。また1階には身障者用WCを設けている。EVも車いす対応としそれぞれサインを設置している。</p>		
<p>配慮の概要</p> <p>建築基準法に定められた耐震性を有している。</p>		
<p>配慮の概要</p> <p>1) 敷地周囲に緑地を配し周囲の景観に配慮した。 2) 駐車場出入口は東側民家に配慮し工場の塀側とした。 3) 景観に配慮しキュービクル架台等は、西側大通りから見えにくい位置とした。 4)ゴミ置場は東側住宅から離れた位置としゴミ収集車も敷地内にて停車し収集できる配置としている。</p>		
<p>その他の配慮事項</p>		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される